

総務委員会

3月定例会で付託された議案8件について報告する。

◆市長政治倫理条例の一部改正

◆職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

◆議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

◆印鑑条例の一部改正

◆市営バス条例の一部改正

◆市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

◆元年度一般会計補正予算(第7回)

問 移住推進事業補助金交付事業の交付実績、移住定住等の相談件数および、ゆいまゝる花の木の契約件数は。

答 交付実績は軽自動車購入費助成金が16件438万2千円の申請空き家リフォーム等助成金が、6件257万4千円の申請実績。相談件数については電話、メールで250件、来庁者が197件で合計447件。ゆいまゝる花の木の契約件数は、12件で内訳は、市内4件、市外が8件で、そのうち豊島区から来られた方が3件である。

問 旧秩父東高校舎等解体工事事業の関連で、アスベスト調査が遅れている理由と進捗状況は。

答 アスベストとは別に焼却炉で

ダイオキシンの確認されたことに伴い全体的に遅れている。

◆2年度一般会計予算

問 スポーツ大会開催事業のうちオリンピック聖火リレー事業の予算の詳細は。

答 消耗品費はスタッフのポロシャツと参加児童のTシャツ購入費等、食糧費は参加児童の弁当と飲み物代、傷害保険料はスタッフ100名分、警備委託料の一点目は、聖火ランナー走行ルート警備業務委託料、二点目はコレクションポイント管理業務委託料、これは聖火ランナーの集合、解散場所、秩父宮記念市民会館を予定。ミニセレブレーション開催業務委託料は、スタートセレモニーを秩父神社本殿前で行うための委託料。
意見 マイナンバー制度について、国が情報を管理し、いまだに情報漏洩の心配、システムに対して非常に危惧していること。これを含む一般会計予算に反対する。
○挙手多数により可決



まちづくり委員会

3月定例会に付託された議案12件について報告する。

◆下水道条例の一部改正

問 条例の施行期日を令和2年7月1日とした理由は。

答 公営企業会計移行に伴い作成した財務諸表等により、数年先の現金資金枯渇が予想されたため、早急な自主財源確保の必要性および、使用料金改定の周知期間確保を考慮したことによる。

◆今後の使用料金見直しについての考えは。

答 使用料金が長期間未改定であつたため、今回の改定率が29%と大きくなつたことも踏まえ、下水道事業審議会の答申のとおり、おおむね5年ごとの見直しを予定。

◆公設地方卸売市場条例の一部改正

○挙手多数により可決

◆元年度一般会計補正予算(第7回)

問 みどりの村関連施設費の野外ステージ等解体工事1232万円に関し、解体に要する費用負担及び、解体後の方針は。

答 本工事は、県から無償貸与されている用地に建てた市所有の野外ステージと、隣接するトイレが、台風19号により被災したため解体するが、県との交渉の結果、費用

は市で負担する。当該施設の利用は年3回程度であるため、解体後は再建せず、用地を県へ返還する。

◆元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

◆元年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)

◆元年度下水道事業会計補正予算(第2回)

◆2年度一般会計予算

問 民有林整備事業補助金510万円の内容は。

答 市内民有林の健全な状態の維持、森林の有する多面的機能の発揮並びに、林業振興に資するため、全額市費の補助金を創設する。面積0.1から5ヘクタール未満、林齢11から60年生の間、かつ、過去5年間に森林整備が行われていない森林を対象とし、境界測量経費1ヘクタール当たり3万円、間伐経費同6万円、作業道の開設経費1メートル当たり千円を補助する。導入された新たな森林管理制度は、自ら森林管理している方のメリットが乏しいため、支援を行う。

問 ドローン活用事業666万円の活用方針は。

答 当市で導入したドローンに関し、職員パイロットによる危機管理、農林業や道路管理等、様々な分野における活用の研究を進めるとともに、国が推進する「Society 5.0」の実現に向けた取り組みに対

常任委員会の報告

応するため、ドローンを中心としたスマートモビリティの活用による物流等の効率化について研究を進める。民間企業と連携した山間地域によるドローン物流配送実験を行ってきたが、社会実装に向けて、地方創生交付金事業の採択を視野に入れ、民間企業から社員の派遣を受け入れる予定である。

問 都市計画マスタープラン等作成業務委託料1244万千円に關し今後の予定は。

答 7月に市民対象のポスターセッションを開催、その後パブリックコメントや住民説明会を経て、11月以降年末までにマスタープランおよび、立地適正化計画の計画案をまとめる。来年1月には策定委員会を開催し、市長への答申後に、都市計画審議会にて審議いただき、年度末に両計画を公表する予定。両計画と密接な関係にある地域公共交通網形成計画との整合性も考慮し、関係機関との調整を図っていく。

◆2年度農業集落排水事業特別会計予算

◆2年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算

◆2年度公設地方卸売市場特別会計予算

◆2年度駐車場事業特別会計予算

◆2年度下水道事業会計予算

○以上11件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

3月定例会で付託された議案14件について報告する。

◆市立病院等の医師を旨指す医学士等に対する奨学金の貸付けに関する条例の一部改正

問 国民健康保険税条例の一部改正限度額を54万円から61万円に改正した場合、限度額を超過する世帯数、改正による増収はどのくらいか。

答 改正後の限度額を超過する世帯数は77世帯、約600万円弱の調定増となる見込みである。

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

◆特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

◆荒川巡礼通りふれあいセンター条例を廃止する条例

◆元年度一般会計補正予算(第7回)

○以上6件は原案のとおり可決

◆元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

○挙手多数により可決

◆元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)

◆元年度市立病院事業会計補正予算(第2回)

○以上2件は原案のとおり可決

◆2年度一般会計予算

問 障害者自立支援事業に關し、保育所・幼稚園等巡回支援事業委託料の内容は。

答 発達が気になる子どもの早期発見、早期支援に關して委託先の専門職員が、保育園、幼稚園や、こども園等を巡回して職員へ助言指導を行う事業であり、民間を含めて22か所の施設を巡回予定。

問 小学校施設維持管理事業に關し、花の木小学校体育館照明更新工事が予定されているが、今後他の小中学校についても照明のLED化を計画しているのか。

答 小中学校21校については、現在全ての体育館が水銀灯を設置しており、今後は年間2、3校を目安に改修を行う予定である。

意見 ケースワーカー1人が担当する世帯数が国の基準をクリアしているものの非常に過重労働とも言える実態があること、また、保育に關わる職場で働く常勤者を正規職員とすべきと主張してきたが、依然として厳しい状況下に置かれているため、反対する。

意見 病児保育の早期実現、特定不妊治療の助成事業、介護職員の相談窓口の設置、地域医療について市民を巻き込んだの検討の場合、奨学金の返済に対する負担の軽減、不登校の具体的な対策等については、予算へ十分に反映されているとは

言えないため、反対する。

◆2年度国民健康保険特別会計予算

意見 国民健康保険税については、滞納されている方も多く、負担が大きいものとなっている。すでに第3子以降免除の制度もあり、当市も制度創設をすべきと考え、反対する。

◆2年度秩父市後期高齢者医療特別会計予算

意見 滞納繰越及び収入未済額について減少傾向であるものの、納入できない方が多くいることから、保険料の値下げをすべきであると考え、反対する。

○以上3件は挙手多数により可決

◆2年度介護保険特別会計予算

○以上2件は原案のとおり可決



現地調査の様子(荒川巡礼通りふれあいセンター)